

名古屋港港湾保安設備の合同点検実施について

～テロ対策強化に向けて関係機関と連携して合同点検を実施～

国際的な連続テロ事案の発生や、7月からのオリンピック・パラリンピック東京大会が控えていること等を踏まえ、港湾においてもテロ対策の一層の強化が求められています。

このため、国土交通省港湾局では、内閣官房に設置された「港湾・空港水際危機管理チーム」において関係省庁と連携しテロ対策に取り組んでおり、名古屋港においては、平成29年から関係機関と連携しテロ対策のための合同点検に取り組んできたところです。今年度も中部地方整備局名古屋港湾事務所では、名古屋海上保安部や愛知県警察本部等関係機関（7機関：16名）と連携して、港湾保安設備の合同点検を下記のとおり実施し、各関係機関から埠頭保安設備に対する保安対策について貴重なご意見をいただきました。

記

日時：令和3年6月11日(金) 13時30分～15時40分

場所：名古屋港空見ふ頭50,51号岸壁、SOLAS監視センター

実施内容：フェンスの状況、保安監視状況等を関係機関と合同で点検

参加機関：名古屋海上保安部、愛知県警察本部、港警察署、名古屋税関、
名古屋港管理組合、中部地方整備局、中部地方整備局名古屋港湾事務所

フェンス点検状況



各機関から活発な意見交換状況

配布先 中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞社、
港湾空港タイムス、日本海事新聞社、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

問い合わせ先（担当）

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所

副所長 田中 亮（たなか りょう）

沿岸防災対策官 福田 真人（ふくた まさと）

Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801